

世界科学館サミット 2017
(SCWS 2017)
協賛金趣意書



SCWS 2017

Connecting the World
for a Sustainable Future

国立研究開発法人科学技術振興機構
日本科学未来館

2017年9月1日

目次

1. 主催者挨拶	1
2. 日本科学未来館について	2
2-1. 日本科学未来館とは	2
2-2. 施設基本情報	2
3. SCWS2017 について	3
3-1. SCWS 開催意義	3
3-2. アジア・太平洋地域、そして日本での開催意義	3
3-3. SCWS2017 基本情報	4
4. 募集要項	5
4-1. 協賛プラン	5
4-2. 申込	6
世界科学館サミット 2017 協賛お申込に際しての留意事項	7

1. 主催者挨拶

ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

2017年11月、世界科学館サミット2017（SCWS2017）を日本科学未来館で開催いたします。

近い将来、地球の全人口が100億人に届くといわれる今、地球温暖化や資源の枯渇をはじめとしたさまざまな地球規模の課題は、高齢化社会、人口増加とあいまって、私たちの日々の生活に迫る危機として日に日に深刻化しています。私たちに求められているのは、地球上のすべての英知を結集させ、社会全体で課題に立ち向かい、美しい地球を未来につなぐことです。

SCWS2017のテーマは、“世界をつなぐ -持続可能な未来に向かって”（Connecting the World for a Sustainable Future）。私たちがとりまくさまざまな地球規模課題とそれらに立ち向かうために科学館が果たすべき使命を考えます。

参加者は、科学館関係者のみならず、科学者、教育関係者、政策関係者、国際機関や産業界のリーダーなど、幅広い分野を代表する方々を想定しています。SCWS2017において科学館は、科学と社会をつなぐという観点に立ち、さまざまなステークホルダーと長期的に戦略的パートナーシップを組み、社会のなかで新たな役割を見いだそうとしています。各界を代表する多様な参加者が意見交換することで、新しい連携や戦略が生まれ、持続可能な地球の未来に向かって具体的な一歩を踏み出すことを目指します。

本来、サミットの運営費用は出席者の参加費等で賄うべきですが、世界の様々な地域より、社会の各方面を代表する方々に集まって頂き、目標を確実に実現するためには、なお皆様方のご理解とご協賛を賜る必要がございます。なにとぞ趣意ご賢察のうえ、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

SCWS2017 国際組織委員会 委員長
日本科学未来館 館長

无利 街

2. 日本科学未来館について

2-1. 日本科学未来館とは

日本科学未来館は、いま世界に起きていることを科学の視点から理解し、私たちがこれからどんな未来をつくっていくかをともに考え、語り合う場として 2001 年に設立されました。

科学技術の発達によって暮らしが豊かになる一方で、地球温暖化や高齢化社会をはじめとしたさまざまな地球規模課題は、私たちの日々の生活に迫る危機として日に日に深刻化しています。地球規模課題に向き合う必要性が高まる中で、日本科学未来館は科学の役割を問い直し、さまざまな分野の「知」を集め、豊かな地球を未来につなぐことに貢献することを目指しています。

日本科学未来館のシンボル展示であるジオ・コスモスは、青く輝く地球を映しだし、来館者に地球と自分との“つながり”に目を向け、今ある豊かな地球を未来につないでいくために何をすべきかを考えてもらいたいという思いが込められています。ジオ・コスモスの他にも、日本科学未来館では触れて楽しむことのできる展示や、科学コミュニケーターによる実験教室、ドームシアターでの映像プログラムなどの多様なコンテンツを通して、地球環境・生命の不思議・技術革新による未来社会を含めた科学にまつわるさまざまな体験をすることができます。

2-2. 施設基本情報

名称	日本科学未来館 (英語名称 : Miraikan -The National Museum of Emerging Science and Innovation)
館長	毛利 衛
運営	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
開館	2001 年 7 月
所在地	〒135-0064 東京都江東区青海 2 丁目 3 番 6 号
URL	http://www.miraikan.jst.go.jp/

3. SCWS2017 について

3-1. SCWS 開催意義

世界科学館サミット（SCWS）は、世界の科学館のリーダーと各界の代表者が集う国際会議です。中心となるテーマは、地球温暖化、高齢化社会、環境・自然保護など地球規模課題への取り組みであり、分野の垣根を超えた、新たな連携が求められます。科学館が、産業、研究、教育分野の人々、政策立案に携わる関係者、国際組織などあらゆる分野のステークホルダーを巻き込み、新しい連携を模索しながら、地球規模課題に対する新しい役割を果たす土台をつくる、その場が SCWS です。参加者は、科学館関係者、科学者、教育関係者、政策関係者、国際機関や産業界のリーダーなど、幅広い分野の方々を想定しています。各界を代表する多様な参加者が意見交換することで、新しい連携や戦略が生まれ、持続可能な地球の未来に向かって具体的な一歩を踏み出すことを目指しています。

3-2. アジア・太平洋地域、そして日本での開催意義

SCWS の第一回大会は、2014 年にヨーロッパを代表してベルギーにて開催されました。第二回大会である今回は、アジア・太平洋地域を代表して日本で開催されます。同地域は近年目覚ましい経済発展を実現させてきましたが、それと同時に気候変動、急速な高齢化、域内所得格差などを始めとする様々な課題も顕著になってきました。社会の急速な変容という背景を持つアジア・太平洋地域だからこそ、地球の持続可能性を語り合う場である世界科学館サミットの開催地としてふさわしく、アジア地域ならではの問題提起やユニークな視点が提供できると期待されています。また、日本はこれまで科学技術の先端を走る国の一つとされ、さらには 2020 年のオリンピック・パラリンピック開催を控えて世界中からの注目を集めています。このような機会に、アジア・太平洋地域全体の協力のもと、日本で本サミットを開催し、地球規模課題に向けた新しい取り組みの実現について話し合うことは非常に意義のあることだと考えています。

3-3. SCWS2017 基本情報

会議名称

[日本語] 世界科学館サミット 2017
[英語] Science Centre World Summit 2017
[略称] SCWS2017

会期

2017 年 11 月 15 日（水）～17 日（金）

※サミットに先立ち、14 日（火）に科学館リーダーを対象とした CEO フォーラムを開催

会場

日本科学未来館（東京・お台場）

参加者

世界の科学館、大学/研究機関、政府/行政、企業、国際組織、NGO/NPO ファンディング機関、在京大使館他、科学コミュニケーション機関の関係者、科学ジャーナリストなどの代表者。50 カ国 500 人を想定。

使用言語

原則英語

URL

<https://scws2017.org/jp/>

テーマ

「世界をつなぐ－持続可能な未来に向かって－」

(Connecting the World for a Sustainable Future)

私たちをとりまくさまざまな地球規模課題を包括するテーマです。社会のあらゆる分野がつながり、一体となって戦略的に課題に取り組むことで、持続可能な地球を実現していこうという思いが込められています。

4. 募集要項

4-1. 協賛プラン

以下のプランをご用意しています。会議全般、個別双方にご協賛いただくことも可能です。

会議全般

プラン	ご協賛金額	特典		
		社名・ロゴ掲載	展示スペース	その他
プラチナ	500万円	※募集は終了いたしました		
ゴールド	300万円	※募集は終了いたしました		
シルバー	100万円	<ul style="list-style-type: none"> ■ ホームページ、会場受付看板（中）、プログラムブックに社名・ロゴを掲載 ■ プログラムブック（1/4 ページ）、インターバルスライド（1枚）に広告を掲載 ■ 公式アプリにバナーを掲載 	—	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本科学未来館の常設展招待券（100枚）を提供
ブロンズ	50万円	<ul style="list-style-type: none"> ■ ホームページ、会場受付看板（小）に社名・ロゴを掲載 ■ プログラムブックに社名を掲載 	—	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本科学未来館の常設展招待券（50枚）を提供

※上記の金額には消費税は含まれておりません。

個別

プラン	ご協賛金額	特典
ディナー	200万円/回	■ディナー会場に企業バナーを掲示 ■ディナー会場でパンフレット等の設置および配布 ■ディナー会場内看板に社名・ロゴの掲載 ■代表者のご登壇 *バナー・パンフレット等はお持ち込みください。
ランチ	100万円/回	■ランチ会場に企業バナーを掲示 ■ランチ会場内でパンフレット等の設置および配布 *バナー・パンフレット等はお持ち込みください。

※上記の金額には消費税は含まれておりません。

※会期中、ディナーは全2回、ランチは全3回です。

4-2. 申込

本趣意にご賛同いただける場合には、ホームページから申込書をダウンロードいただきお申し込みください。

申し込み先：

SCWS2017 運営事務局（株式会社コングレ内）

Email： secretariat@scws2017.org

申込期限：

一次申込期限：~~2017年6月30日(金)~~

三次申込期限：~~2017年8月31日(木)~~

最終申込期限：2017年9月29日(金)

お問合せ：

SCWS2017 運営事務局

〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル

TEL: 03-3263-2377 / Email: secretariat@scws2017.org

世界科学館サミット 2017 協賛お申込に際しての 留意事項

【広告作成について】

- ・掲載する広告用のデータは各社で作成いただけますようお願いいたします。
- ・会議および資料は英語で行われます。広告につきましても英語で作成いただけますようお願いいたします。
(データの規格、ご提供期日等は別途ご案内いたします。)

【協賛金の取り扱いについて】

- ・協賛金の受け取り・管理および問い合わせ窓口は、国立研究開発法人科学技術振興機構日本科学未来館が業務を委託する株式会社コングレが行います。

〔株式会社コングレ〕

代表者： 代表取締役社長 武内紀子

担当者： コンベンション事業本部 新井鈴香、伊藤喜剛（SCWS2017 運営事務局）

〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル

TEL: 03-3263-2377 / Email: secretariat@scws2017.org

- ・ご入金頂いた協賛金は会議の中止・縮小等により、募集要項に記載した広告や特典内容をご提供できなくなった場合を除き、返金いたしません。

【報告書について】

- ・開催後に事務局より開催報告書・収支報告書をご提出します。